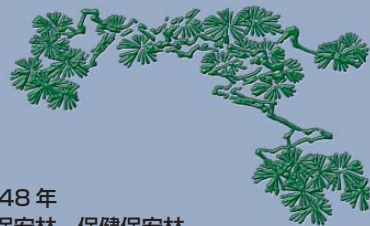


くにの松原



鹿児島県

- 所在地／曾於郡大崎町益丸
- 規模／幅 0.4～0.8km、長さ 7km、面積 371ha、樹齢 20～148年
- 指定／日南海岸国定公園、防風保安林、飛砂防備保安林、潮害防備保安林、保健保安林
- 問合せ／大崎町総務課商工観光係 電話 099-476-1111 (内線 222)



立地環境

東串良町境から大崎町の菱田川まで約 7km の志布志湾に面している松林です。日南海岸国定公園に位置し、美しい砂浜が続きます。

松原の今昔物語

おおさきはおしゃれなまちさ 七キロの銀とみどりの帯しめる

……と第 2 次世界大戦後、海岸線の砂と松の美が歌われていました。全面積は 560ha 程度ですが、このうち東部の 224.15ha が神代から日向の国、救仁(くに)の地として栄え、名称の由来となっています。この保安林は老幼の松が白砂の中にみどりの帯となって 7km も続いています。

海岸地帯は大崎町の穀倉地帯と言われていましたが、黒潮の塩分を大量に含んだ台風が、直撃して農作物にしばしば甚大な被害を与えていました。そのため、大正末期から海岸保安林の経営に乗り出し、松の植樹を繰り返しながら 146ha の造成を行いました。

現在、白砂青松の海岸では、東に志布志湾工業団地が一望でき、投げ釣り、地引網、潮干狩りが行われます。ウミガメの産卵、放流でも有名で、監視員の保護により無事孵化して大海原に帰っていきます。キャンプ場では森林浴を楽しめます。

COLUMN

松林では、キシメジ、ショウロなどのキノコが採れ、海岸では潮干狩りが楽しめます。また、海岸線では競走馬のトレーニングを間近に見ることもできます。ウミガメの産卵スポットにもなっており、産卵、放流が行われています。「くにの松原キャンプ場」は、隣のレジャープール、芝生広場のほか遊歩道があり、キャンプサイトも砂地、松林の中ということで夏もしのぎやすい環境になっています。

ACCESS

- 電車やバスの場合
垂水港から鹿児島交通バス志布志湾入口行きで 90 分「益丸」下車、徒歩 20 分
JR 日南線志布志駅からタクシーで 15 分
- 車の場合
国道 220 号線益丸局交差点より海岸方向へ 2km (鹿児島市内から 120 分、鹿児島空港から 90 分)
駐車場有り

